

回答内容（設問① 今後、どのような用途や役割として有効活用されるのが良いと思われるか。）

【商業施設等】

- ・ アウトレットモール、コンピュータ・サーバ施設、コンベンション施設

【研究施設】

- ・ フリースペースの一部を室内農業スペースとして、RITE((財)地球環境産業技術研究機構)やNAIST(奈良先端科学技術大学院大学)、京大などが行う農林業バイオの実験フィールドとして活用する。また、見学対応も行う。

【教育施設】

- ・ 大学施設

【職業訓練施設】

- ・ 職種転換支援のための技術・技能、知識教育。各種の資格認定に向けた受講・教育施設(分散しているものの集約。総合施設に)
- ・ 一部施設については、実際の職業訓練に活かすことができるか否か、検討すべきと考える。また、伝統工芸の体験のノウハウは、京都市内などで外国人観光者への体験の機会提供に活かすことはできないものか。
- ・ 資格取得につながる職種を重点的にすすめる。(資格試験も同時にすすめる)企業の就職につなげる。交通面で不便なので、バス等を提供する。
- ・ 小学生向けの教育コーナーと高校生・大学生・フリーター向けの訓練施設に分別する。近畿外の訪問校には、交通費を補助して利用促進する。
- ・ 訓練施設には、講義室、宿泊室を整え、長期滞在を可とする。募集企業のデータを蓄積し、採用まで支援する。

【就職支援施設】

- ・ 関西地区大学生(短大生も)が、共同若しくは単独で新入生時のキャリアデザイン教育を受ける機関とする。希望者には、「ジョブカード」を活用して、入学から卒業までの集団指導、個人指導を定期的に行う。卒業後も、関西地区の就職活動継続中の学生に対するサポートの中心的組織にする。
- ・ 企業担当者と学生との交流会